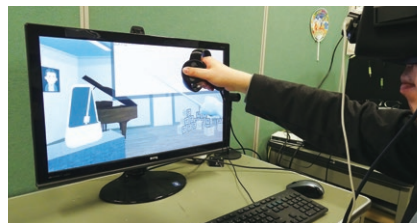


先進的デジタル技術を駆使して豊かな社会を創造できる実力派のITエンジニアをめざそう



人工知能、IoT、ロボットなどの先進的デジタル技術を駆使して、持続可能で豊かな社会の実現に積極的に貢献できる人材の育成をめざします。充実した情報通信関連科目に加え、計算機ハードウェアを理解するための電気・電子関連科目や、ロボットなどの機械システム開発に必要な機械工学関連科目をバランスよく配置したカリキュラムを用意しています。卒業研究では、個々の興味に応じて人工知能、AR/VRなどのビジョン応用、自律ロボットによる地域活性化などについて実践的に学ぶことができます。

学びの分野 ▶ プログラミング論／情報ネットワーク／画像情報工学／知能情報処理／IoT活用工学

ITの要であるプログラミングとネットワークを学び、人工知能やIoTなど先進的デジタル技術を修得します

電気・電子回路を含む計算機ハードウェア関連科目、プログラミングをはじめとするソフトウェア関連科目および情報通信、ネットワーク関連科目で情報システムの基礎を学んだ後、画像処理、人工知能、IoT活用などの科目で先進的デジタル技術を修得し、専門実験や卒業研究を通じて課題解決能力や実践力を身につけます。

将来的には

IT技術者の活躍の場は広く、プログラム開発やクラウドサービス等に関わる情報系企業に加え、自動車や各種インフラ産業等コンピュータ制御が必要とされるさまざまな分野への就職実績があります。



クローズアップ研究室 🔍



地域の観光、教育、福祉のための
アプリも開発!

超小型計算機による
知能情報処理システムとその応用

計算機制御研究室

佐々木 慶文 教授 [博士(情報科学)]

超小型計算機によるリアルタイム知能情報処理システムの実現と、地域活性化のためのコミュニケーションロボットアプリの開発がテーマ。IoT、ディープラーニング、コミュニケーションロボットなどの先進的デジタル技術について、実際にシステムを構築したり操作したりしながら実践的に学べます。失敗を気にせず、自由な発想のもとに独自のアイデアを取り入れ、研究室オリジナルの新たな技術を創り出せることが魅力です。研究において、課題を解決する方法は必ずしも一つとは限りませんので、学生の皆さんには、柔軟な思考で多様な可能性を見出す能力と、難しいことやうまくいかないことほど、粘り強く最後まで取り組む姿勢を身につけてほしいです。